

中部山岳国立公園パートナーシッププログラム

企業・団体名	令和7年度取組予定
有限会社スポーツのマンゾク 登山用品・スキーのお店 	<p><令和7年度取組予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■安全登山講習会の実施 富山県警山岳警備隊より隊員を派遣していただき、店内にて「安全登山講習会」を実施。他にも山に関わる講習会を実施する。 ■登山道整備、事前観察イベントの実施 登山道整備団体によって行われる「登山道整備講習会」や「モニタリングツアー」への参加と、参加者の募集を店内にて訴求。 ■登山道整備団体との協力体制をつくり、現場活動内容の広報を店内に設置し、登山道の現状把握の為の情報共有エリアを作成することで来店ユーザーへの周知と広報活動をする。
一般社団法人 立山ガイド協会	<p><令和7年度取組予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■山岳登山道の持続可能な維持に向けた取組 ① ガイドによる登山道の維持作業の実施 →中部山岳国立公園立山地域の立山周辺の山域を中心に自然環境保全及び利用者の安全確保を目指し、協会所属ガイドにより登山道補修を地元団体、山小屋事業者と連携し実施する。 ② 北アルプストレイルプログラムの取組普及 →所属ガイドがツアー等で一般登山者を案内する際に持続的な登山道維持の取組として北アルプス富山県側登山道等維持連絡協議会が実施している北アルプストレイルプログラムの取組を説明するカードを配布し協力金等の取組について普及活動を行う。
一般社団法人 立山黒部ジオパーク協会 	<p><令和7年度取組予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■パートナーシップ締結により、国立公園内のジオサイト等の保全、調査等と、啓蒙・PR 活動について、必要に応じて相互に連絡、協力する。 ■(株)JTB のプライベートガイドプランにおいて、個々のニーズに柔軟に対応してジオガイドを派遣するとともに、ガイドプランの説明等に「中部山岳国立公園」「立山黒部ジオパーク」の名称、ロゴを並べて表示して認知の相乗効果を高め、中部山岳国立公園エリアの自然等の紹介、立山黒部でのジオパーク活動の認知と理解を図る。 ■このほか、環境省と当協会の双方の関係施設や企画イベント等においても同様に、双方の表示を活用し、中部山岳国立公園、立山黒部ジオパークへの訪問者の増加と当地域の魅力の PR を図る。
特定非営利活動法人 富山県自然保護協会	<p><令和7年度取組予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■自然観察会の実施 ■外来植物除去を通じた自然保護活動の実施 ■植生崩壊地の復元事業の実施 ■損傷しつつある登山道の現況調査 ■会報「自然保護」発行 <p>上記の活動を継続し、経過を観察しながらより良い方法を見出していく。 また、会員及び一般の方々からの情報収集に努め、自然保護に寄与する活動を模索し、実施していく。</p>
 富山信用金庫	<p><令和7年度取組予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■令和7年7月27日に立山黒部アルペンルート弥陀ヶ原における外来植物除去活動の開催→県ナチュラリスト協会を講師として除去イベントを実施する。富山県立大学学生 30 名と合同で実施し自然環境の保全への理解を深め国立公園のブランドを維持・発信する。(実施回数年間1回、参加人数 120 名以上) ■パートナーシッププログラム締結先である KNB 北日本放送と連携を試み、外来植物除去の取組について TV ニュースを活用して情報発信、普及啓発を行う。
 松本商工会議所	<p><令和7年度取組予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■「会報まつもと」を活用した中部山岳国立公園の PR の実施 <ul style="list-style-type: none"> (1) 信飛トレイルオープンと協賛会員の募集 (2) ライチョウルートの日関連 PR の掲載 ■商工会館を活用した中部山岳国立公園の PR の実施 <ul style="list-style-type: none"> (1) 国立公園関連のパンフレット類をラックへ設置 (2) 写真展、啓発物の展示等の実施
株式会社ヤマサ 	<p><令和7年度取組予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ■自社ホームページを活用した中部山岳国立公園の PR の実施 ■自社店舗を活用した中部山岳国立公園の PR の実施 ■INPEX を元売りとするサービスステーション (SS) (あづみ野産業団地 SS、学園通り SS) において中部山岳国立公園関連のパンフレット類をラックへ設置 ■これまでの取組に関するパネル展示を実施 <p>ライチョウルートの日において等を想定、実施時期、場所、内容については協議。(R5年度、山岳エリアでは初の試みとなる次世代バイオ燃料・リニューアブルディーゼルを給油したバスの試走を実施し、ライチョウルート名称をPRした)</p>